

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	麻酔科学講座(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 31: 277-284
Issue Date	2021-03-19
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/1451
Rights	©2021 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2023-05-05T09:11:48Z

62 回日本脳循環代謝学会学術集会; 20191129-30; 仙台.

〔シンポジウム〕

伊藤 浩. 認知症に関する最近の話題認知症の核医学画像診断. 第 38 回日本画像医学会; 20190309; 東京.

〔招待講演〕

Ito H, Suenaga H, Sugawara S, Kuroiwa D, Sekino H, Nambu T, Kubo H, Ishii S. Brain perfusion SPECT and FDG-PET studies in dementia. 4th Cognitive Impairment Symposium/13th Asia Oceania Congress of Nuclear Medicine and Biology; 20190509-12; Shanghai, China.

石井士朗. 胸部レントゲンの画像診断. 平成 30 年度生理機能検査部門呼吸機能検査分野研修会; 20190302; 福島.

伊藤 浩. PET 核医学エキスパートセミナー 臨床 1 脳神経. 第 19 回日本核医学会春季大会; 20190427-28; 東京.

伊藤 浩. 大会長講演 「被災地の今」 —福島県浪江町視察—. PET サマーセミナー2019 in 福島; 20190823-25; 福島.

伊藤 浩. PET/MRI でできること. 日本放射線看護学会第 8 回学術集会; 20190928-29; 福島.

伊藤 浩. 「認知症」 アミロイドイメージング. 第 55 回日本医学放射線学会秋季臨床大会; 20191018-20; 名古屋.

〔その他〕

石井士朗. 呼吸器核医学の基礎と臨床. 第 19 回日本核医学会春季大会; 20190428; 東京.

麻酔科学講座

論 文

〔原 著〕

Nakano Y, Kobayashi D, Miyake M, Kanno R, Murakawa M, Hazama A. The Cytotoxic Effects of Geranylgeranylacetone Are Attenuated in the High-Glucose Condition. BioResearch Open Access. 201910; 8(1):162-168.

Liou JY, Tsou MY, Obara S, Yu L, Ting CK. Plasma concentration based response surface model predict better than effect-site concentration based model for wake-up time during gastrointestinal endoscopy sedation.

Journal of the Formosan Medical Association = Taiwan yi zhi. 201901; 118(1 Pt 2):291-298.

大石理江子, 井石雄三, 今泉 剛, 細野敦之, 大橋 智, 箱崎貴大, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. 東日本大震災時に施行されていた腹部大動脈分枝再建術の報告. Cardiovascular Anesthesia. 201908; 23(1):89-92.

小原伸樹. 【2019 のシェヘラザードたち】(第6夜) ふぁ～まこ KD 外伝 (気道トラブル編). LiSA. 201904; 26(別冊19 春号):33-37.

松塚 崇, 小原伸樹, 武田治美, 戸澤香織, 佐藤美恵子, 鳥羽 衛, 成田 将, 黒澤 伸, 大内一夫. 3月に総手術数が増え手術延長数も増える 当院手術部におけるオカレンスレポートの後ろ向き解析. 福島医学雑誌. 201908; 69(2):121-125.

中野裕子, 大石理江子, 花山千恵, 佐藤 薫, 小原伸樹, 村川雅洋. トラムセットによるワルファリンの作用増強をきたした精巣腫瘍化学療法後上肢痛の1症例. ペインクリニック. 201909; 40(9):1219-1222.

島津勇三, 細野敦之, 大槻理恵, 服部尚士, 小西晃生, 管 桂一. 長時間の腹腔鏡下直腸切断術後に肺水腫を来した2症例. 麻酔. 201901; 68(1):66-69.

〔総説等〕

村川雅洋. 特集手術室危機管理 1. 手術室危機管理～最近の動向～. 臨床麻酔. 201903; 43(3):409-413.

〔症例報告〕

Obara S, Kakinouchi K, Honda J, Noji Y, Hanayama C, Murakawa M. Dexmedetomidine administration in a patient with status epilepticus under color density spectral array monitoring. JA Clinical Reports. 201902; 5:12. Collection: 5(1):26.

Matsuda H, Nemoto C, Sekine T, Sato K, Tanaka Y, Murakawa M. Emergency operation for spontaneous spinal epidural hematoma in a patient with severe back pain, which made it difficult to evaluate neurological deficits: a case report. JA Clinical Reports. 201903; 5:25.

Obara S, Noji Y, Hasegawa T, Hanayama C, Oishi R, Murakawa M. A patient with intraoperative awareness history requiring high propofol effect-site concentrations for general anesthesia. JA Clinical Reports. 201911; 5:71.

Yoshida K, Noji Y, Ebana H, Imaizumi T, Obara S, Murakawa M. Respiratory depression after intraoperative opioid-containing periarticular multimodal drug injection for total hip and total knee arthroplasty. Journal of Clinical Anesthesia. 201905; 54:147-148.

Yoshida K, Isosu T, Imaizumi T, Obara S, Murakawa M. Oxygen Reserve Index (ORi™) as an alarm for oxygenation deterioration in pediatric tracheostomoplasty: a case report. Pediatric Anesthesia. 201911; 29(11):1151-1153.

Oishi R, Hasegawa M, Hakozaiki T, Obara S, Isosu T, Murakawa M. A exatidão da mensuração não invasiva de hemoglobina total em pacientes gravemente enfermos [The accuracy of noninvasive total hemoglobin measurement in critically ill patients]. Revista Brasileira de Anestesiologia. 201909; 69(5):527-528.

長谷川真貴子, 小原伸樹, 大石理江子, 今泉 剛, 江花英朗, 村川雅洋. 肺胞タンパク症患者に早期の全肺洗浄で対処できた ECMO 困難症例. 日本臨床麻酔学会誌. 201911; 39(7):631-635.

佐藤優紀, 箱崎貴大, 高木麻美, 花山千恵, 小原伸樹, 村川雅洋. デクスメデトミジン投与下の末梢神経ブロックによる重症大動脈弁狭窄症患者の人工骨頭置換術の麻酔管理. 臨床麻酔. 201906; 43(6):896-898.

〔その他〕

Hattori H, Saitoh Y, Nakajima H, Sanbe N, Akatu M, Murakawa M. Retraction notice to "Visual evaluation of fade in response to facial nerve stimulation at the eyelid" [JCA 17/4 (2005) 276-280]. Journal of Clinical Anesthesia. 201912; 58:134.

著 書・訳 書

Obara S, Egan TD. Chapter2 Pharmacokinetic and Pharmacodynamic Principles for Intravenous Anesthetics. In: Hemmings HC Jr, Egan TD, editors. Pharmacology and Physiology for Anesthesia, 2nd Edition. Philadelphia, USA: Elsevier; 2019. p.20-43.

Kim KT, Obara S, Johnson BK. Volume 1: 18. Basic Principles of Pharmacology. In: Gropper MA et al. editors. Miller's Anesthesia, 9th Edition. Philadelphia, USA: Elsevier; 2019. p.462-486.

小原伸樹. 術中管理目標 4 POCD 予防に鎮痛は比較的深いほうがよい? ～抗炎症作用の観点からも考える必要があるのですね～. In: 国沢卓之 編. 一歩進んだ麻酔管理～常識は常に真実か?～. 東京: 克誠堂出版; 201905. p.10-12.

小原伸樹. 麻酔薬・鎮痛薬・拮抗薬 5 フルマゼニルの効果 ～えっ!! プロポフォールや吸入麻酔まで?～. In: 国沢卓之 編. 一歩進んだ麻酔管理～常識は常に真実か?～. 東京: 克誠堂出版; 201905. p.13-14.

小原伸樹. 27. 全静脈麻酔(TIVA)、鎮静(MAC). In: 山蔭道明, 廣田和美 監修. 最新主要文献とガイドラインでみる 麻酔科学レビュー2019. 東京: 総合医学社; 201905. p.154-158.

黒澤 伸. 28. 手術室危機管理・安全対策. In: 山蔭道明, 廣田和美 監修. 最新主要文献とガイドラインでみる 麻酔科学レビュー2019. 東京: 総合医学社; 201905. p.159-162.

研究発表等

〔研究発表〕

Sato Y, Hanayama C, Oishi R, Imaizumi T, Obara S, Murakawa M. Incidence and risk factors for

subcutaneous emphysema in general laparoscopic surgery. THE EUROPEAN ANAESTHESIOLOGY CONGRESS 2019; 20190601-03; Vienna, Austria.

Endo C, Imaizumi T, Oishi R, Obara S, Isosu T, Murakawa M. Use of Vasopressin for The Management of Hypotension During Cesarean Section in A Patient with Severe Pulmonary Hypertension. 2019 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists; 20191020; Orlando, USA.

Obara S, Noji Y, Ebana H, Oishi R, Nakano Y, Murakawa M. Effect of Updating the Sedline(R) Algorithm on the Patient State Index During General Anesthesia. 2019 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists; 20191021; Orlando, USA.

Oishi R, Obara S, Honda J, Kurosawa S, Imaizumi T, Murakawa M. A Comparison of the Incidence of Hypotension Between Two Phases in Awake Craniotomy. 2019 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists; 20191022; Orlando, USA.

Hosono A, Hakozaki T, Obara S, Murakawa M, Kobayashi D, Hazama A. Effects of Prolonged Propofol Administration on The Messenger RNA Transcript Levels of The Cannabinoid Receptor Type 1 In Rat Brain. 2019 Annual Meeting American Society of Anesthesiologists; 20191022; Orlando, USA.

野地善恵, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. 超高齢者に対する大動脈弁バルーン拡張術治療直後の緊急対応の経験. 第31回日本老年麻酔学会; 20190202; 東京. プログラム・抄録集. 44.

松田浩直, 根本千秋, 関根拓未, 最上 翠, 武藤茉莉子, 佐藤勝彦, 田中洋一. 入院後に麻痺を認め、緊急で血腫除去術を施行し良好な経過をたどった特発性脊髄硬膜外血腫の1例. 第46回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. プログラム. 112.

吉田圭佑, 佐藤優紀, 住吉美穂, 金子敏和, 武市和之, 渡部和弘. 産科的DICにより2000mL以上の大量出血をきたした1例から当院における大量出血時の対応を見直した経験. 第46回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. プログラム. 162.

野地善恵, 眞鍋奈緒美, 本田 潤, 井石雄三, 大石理江子, 箱崎貴大, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. 収縮性心外膜炎を疑われていた左総腸骨動脈瘤静脈穿破の一例. 第46回日本集中治療医学会学術集会; 20190301; 京都. プログラム. 163.

三部徳恵, 江花英朗, 箱崎貴大, 五十洲剛, 黒澤 伸, 村川雅洋, 小原伸樹, 井石雄三, 本田 潤, 細野敦之. 気道管理に難渋した再発性多発軟骨炎による気管気管支軟化症の1例. 第46回日本集中治療医学会学術集会; 20190302; 京都. プログラム. 174.

小原伸樹, 大石理江子, 五十洲剛, 村川雅洋. SedLine®のアルゴリズム改善が全身麻酔患者の Patient State Index に与える影響の検証. 第23回日本神経麻酔集中治療学会; 20190316; 奈良. 抄録集. 175.

大石理江子, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. 覚醒下頭蓋内腫瘍摘出術における血圧低下の発生頻度. 第23回日本神経麻酔集中治療学会; 20190316; 奈良. 抄録集. 178.

大槻 学, 森本一生. むずむず脚症候群（下肢静止不能症候群）を知っていますか？ 第43回東北ペインクリニック学会; 20190321; 岩手. プログラム抄録集. 16.

中野裕子, 大石理江子, 三部徳恵, 佐藤 薫, 五十洲剛, 黒澤 伸, 小幡英章, 村川雅洋. 神経根症状に対しブレガバリンが有用であった結核性脊椎炎の一例. 第43回東北ペインクリニック学会; 20190321; 岩手.

五十洲剛, 村川雅洋, 今泉 剛, 野地善恵, 本田 潤, 江花英朗. 小児症例に対する Oxygen Reserve Index(ORi™)のモニタリング. 第30回日本臨床モニター学会総会; 20190412; 木更津. 臨床モニター. 30(Supplement):49.

大石理江子, 箱崎貴大, 三部徳恵, 小原伸樹, 黒澤 伸, 小幡英章, 村川雅洋. 上肢の閉塞性動脈硬化症に対し胸鎖乳突筋深部の fascia リリースで血流増加を図った一例. 日本区域麻酔学会第6回学術集会; 20190419; 高知. プログラム・抄録集. 242.

箱崎貴大, 野地善恵, 大石理江子, 小原伸樹, 黒澤 伸, 村川雅洋. 開胸術後縦隔炎に対する持続洗浄中の鎮痛として、Retrolaminar block を行った1例. 日本区域麻酔学会第6回学術集会; 20190420; 高知. プログラム・抄録集. 264.

大石理江子, 本田 潤, 井石雄三, 中野裕子, 小原伸樹, 村川雅洋. 全身麻酔導入時の血圧低下に影響する因子についての検討. 日本麻酔科学会第66回学術集会; 20190531; 神戸. 麻酔. 68(増刊):60.

江花英朗, 長谷川貴之, 田中詩織, 野地善恵, 細野敦之, 黒澤 伸. 特発性脊柱側弯症患者における術後悪心・嘔吐発生の寄与因子についての検討. 日本麻酔科学会第66回学術集会; 20190530; 神戸. 麻酔. 68(増刊):120.

佐藤 薫, 花山千恵, 大森あゆみ, 松塚 崇, 村川雅洋, 菅野奈緒美. ヒドロモルフォンが鎮咳に有用であった2症例. 第24回日本緩和医療学会学術大会; 20190621; 横浜. プログラム. S55.

橋本孝太郎, 矢野順子, 佐藤恵子, 加藤光彦, 鈴木雅夫. 当院における非がん疾患患者の訪問診療の実態. 第24回日本緩和医療学会学術大会; 20190622; 横浜. プログラム. S95.

桑名圭祐, 小原伸樹, 田中詩織, 佐藤優紀, 箱崎貴大, 村川雅洋. ファイバースコープ下気管挿管施行時にサヌキエアウェイを使用した3例. 第16回麻酔科学サマーセミナー; 20190629; 沖縄. プログラム・抄録集. 39.

長谷川貴之, 小原伸樹, 城田さつき, 本田 潤, 大石理江子, 村川雅洋. 気管支鏡挿入で気管狭窄を拡張し、換気困難を改善させた巨大縦隔腫瘍の一例. 日本集中治療医学会第3回東北支部学術集会; 20190706; 秋田. プログラム・抄録集. 46.

眞鍋奈緒美, 箱崎貴大, 細野敦之, 今泉 剛, 井石雄三, 五十洲剛. ニボルマブ投与により重症筋無力症を発症したが免疫療法により救命できた一症例. 日本集中治療医学会第3回東北支部学術集会; 20190706; 秋田. プログラム・抄録集. 50.

遠藤千麻, 大石理江子, 中野裕子, 星野 一, 三部徳恵, 佐藤 薫, 五十洲剛, 黒澤 伸, 小幡英章, 村川雅洋. 特発性前骨間神経麻痺の1例. 日本ペインクリニック学会第53回大会; 20190719; 熊本. 日本ペインクリニック学会誌. 26(3):221.

佐藤友彦, 長谷川貴之, 石堂瑛美, 赤津賢彦. 呼吸器外科手術での傍脊柱管ブロックで、血腫により局所麻酔薬の浸潤範囲を確認できた一例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 59 回合同学術集会; 20190907; 東京. プログラム. 92.

篠原一彰, 平野貴規, 薄竜太郎, 石田時也, 横山秀之, 熊田芳文. 交通外傷におけるシートベルトの有効性～救命の連鎖の「第 1 の輪」にスポットライトを当てよう～. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 37.

今泉 剛, 桑名圭祐, 江花英朗, 三部徳恵, 五十洲剛, 村川雅洋. 成人アイゼンメンゲル症候群患者に対する全身麻酔経験. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 38.

平野貴規, 佐々木徹, 篠原一彰, 横山秀之, 熊田芳文. 軟骨無形成症合併妊婦の帝王切開に対する全身麻酔 2 例の麻酔経験. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 39.

長谷川貴之, 佐藤友彦, 島田久美, 若原志保, 土田英昭, 赤津賢彦. 帝王切開後に肺動脈塞栓症と診断され、治療中に腹壁血腫による出血性ショックをきたした一例. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 47.

渡部祐衣, 石田時也, 横山秀之, 篠原一彰, 熊田芳文. 重症熱傷におけるデブリードマン術式による出血量の検討. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 42.

村山隆紀. 超低流量麻酔時にはデスフルラン気化器から得られる麻酔ガス濃度は低下する. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 43.

薬師寺たつみ, 井石雄三, 垣野内航, 田中彩織, 野地善恵, 黒澤 伸. BMI46 の高度肥満患者に対する脳下垂体手術の麻酔経験. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 47.

時村聡子, 小原伸樹, 佐藤優紀, 細野敦之, 箱崎貴大, 村川雅洋. 腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア修復術後に高度肝機能障害を認めた一例. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 48.

花山千恵, 佐藤 薫, 中野裕子, 平田日向子, 遠藤千麻, 大石理江子. 術前から大量にオピオイドを服用していた患者の周術期鎮痛. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台. プログラム. 48.

石堂瑛美, 長谷川貴之, 島田久美, 若原志保, 土田英昭, 藤田喜久, 西川光一, 赤津賢彦. 硬膜外カテーテル抜去後に坐骨神経痛が顕在化し、硬膜外血腫との鑑別を要した症例. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191107; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S246.

三部徳恵, 薬師寺たつみ, 佐藤優紀, 遠藤千麻, 黒澤 伸, 村川雅洋. 脊柱起立筋面ブロックの鎮痛効果が実感できた腹部手術 3 例. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191108; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S257.

垣野内航, 三部徳恵, 桑名圭祐, 佐藤優紀, 花山千恵, 今泉 剛, 小原伸樹, 黒澤 伸. SLE に続発した肺高血圧症を呈する脳腫瘍患者の MRI 併用開頭腫瘍摘出術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191108; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S274.

平田日向子, 江花英朗, 薬師寺たつみ, 遠藤千麻, 井石雄三, 中野裕子, 佐藤 薫, 村川雅洋. 胸郭運動と呼吸音の左右差のため、初期段階での鑑別に苦慮したアナフィラキシーショックの一例. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191107; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S309.

細野敦之, 時村聡子, 田中彩織, 野地善恵, 大石理江子, 箱崎貴大, 五十洲剛. 先天性心疾患の麻酔導入時に誤嚥による窒息を生じた一例. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191107; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S309.

高月沙織, 安達 守, 出羽明子. 自動麻酔記録システムを導入して. 日本臨床麻酔学会第 39 回大会; 20191108; 軽井沢. 日本臨床麻酔学会誌. 39(6):S326.

野地善恵, 今泉 剛, 小原伸樹, 五十洲剛, 黒澤 伸, 村川雅洋. 気道確保困難が予想された甲状腺腫摘出術に際し、全身麻酔導入前に VV-ECMO を施行した一例. 日本蘇生学会第 38 回大会; 20191115; 長崎. 日本蘇生学会雑誌. 38(3):183.

小原伸樹. 企業共催セミナー 明日につながる PK/PD. 第 26 回日本静脈麻酔学会; 20191123; 東京.

田中彩織, 小原伸樹, 今泉 剛, 大石理江子, 五十洲剛, 村川雅洋. 術中覚醒の既往のある患者における全身麻酔の一例. 第 26 回日本静脈麻酔学会; 20191123; 東京.

〔シンポジウム〕

五十洲剛. 大胆予測：2020 年、気道管理はこう変わる！ Oxygen reserve index を用いた酸素化の工夫. 日本麻酔科学会第 66 回学術集会; 20190530; 神戸. 麻酔. 68(増刊):64.

小原伸樹. シンポジウム 2 「実用化したいテクノロジー」麻酔・集中治療とマンマシンインターフェイス. 第 37 回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会; 20191130; 大阪. プログラム・抄録集. 22.

〔特別講演〕

村川雅洋. 麻酔の砦～患者を手術侵襲から守る～. 学術講演会; 20190105; 宮崎.

〔招待講演〕

小原伸樹. 薬物動態のいろは. 第 19 回麻酔科学ウィンターセミナー; 20190201; 富良野. プログラム抄録集. 26.

〔その他〕

小原伸樹. 第 12 回周術期管理チームセミナー 3.薬の効く仕組み. 日本麻酔科学会第 66 回学術集会; 20190601; 神戸. 麻酔. 68(増刊):27.

箱崎貴大. PBLD 大災害時の手術室危機管理. 日本麻酔科学会第 66 回学術集会; 20190531; 神戸. 麻酔. 68(増刊):106.

小原伸樹. 共催セミナー Perseus A500 新ソフトウェアを用いた術中肺リクルートメントの症例報告 特殊な状況下における術中肺リクルートメントの臨床経験～肥満患者・腹腔鏡手術・分離肺換気～. 日本麻酔科学会第 66 回学術集会; 20190531; 神戸. 麻酔. 68(増刊):147.

小原伸樹. バトルオンセミナー 新時代の麻酔コクピット 麻酔科医のワークフローに留意した生体情報モニタの設計. 第 16 回麻酔科学サマーセミナー; 20190629; 沖縄. プログラム・抄録集. 25.

中川雅之. 領域講習 神経障害性疼痛に対するインターベンショナル治療. 日本ペインクリニック学会第 53 回大会; 20190718; 熊本. 日本ペインクリニック学会誌. 26(3):190.

小原伸樹. 周術期管理チームセミナー 手術室の効率的な運用. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部第 59 回合同学術集会; 20190907; 東京.

小原伸樹. 周術期管理チームセミナー 手術室の効率的な運用. 日本麻酔科学会北海道・東北支部第 9 回学術集会; 20190914; 仙台.

救急医療学講座

論 文

〔原 著〕

Abe Y, Yamamoto N, Nakamura K, Arai K, Sakurai C, Hatsuzawa K, Ogura Y, Iseki K, Tase C, Kanemitsu K. IL-13 attenuates early local CXCL2-dependent neutrophil recruitment for *Candida albicans* clearance during a severe murine systemic infection. *Immunobiology*. 201901; 224(1):15-29.

反町光太郎, 伊関 憲. 【救急医療の現状と課題ー病院前から ER、ICU まで】救急集中治療の最前線. 医学と薬学. 201909; 76(9):1283-1291.

伊関 憲. 【救急科専門研修プログラム紹介】人気研修プログラム紹介 福島 福島県立医科大学附属病院救急科専門研修プログラム. 救急医学. 201901; 43(1):36-37.

伊関 憲. 救急医学 現状と課題(Vol.3) 中毒医療における現在の問題点. 医学のあゆみ. 201903; 263(10):875-881.

佐藤ルブナ, 伊関 憲. トンネル内での溶接機による集団一酸化炭素中毒. 産業医学ジャーナル. 201903; 42(2):37-40.

三澤友誉, 佐藤ルブナ, 反町光太郎, 鈴木 剛, 塚田泰彦, 伊関 憲. 口腔内腫瘍に対して C-MAC ビデオ喉頭鏡を用いて気管挿管を施行した 1 症例. 臨床麻酔. 201908; 43(8):1131-1133.